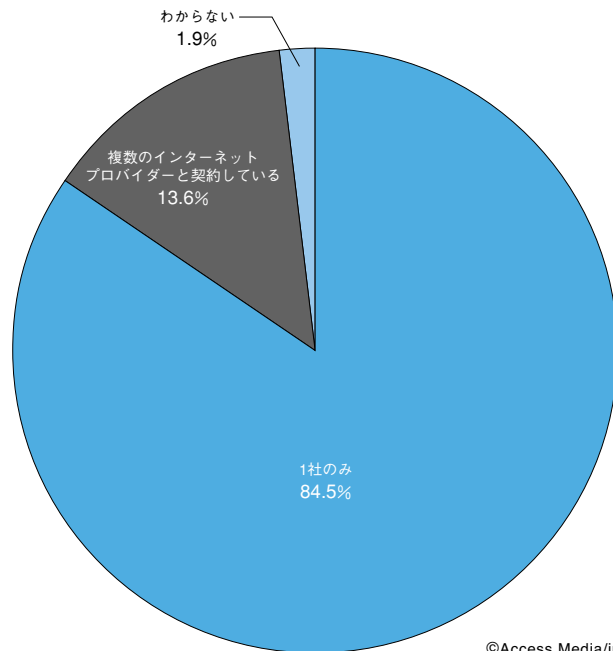


## ISP全体動向

## ISPの契約は1社のみが大多数

資料2-8-1 契約しているISP数 N=1,705

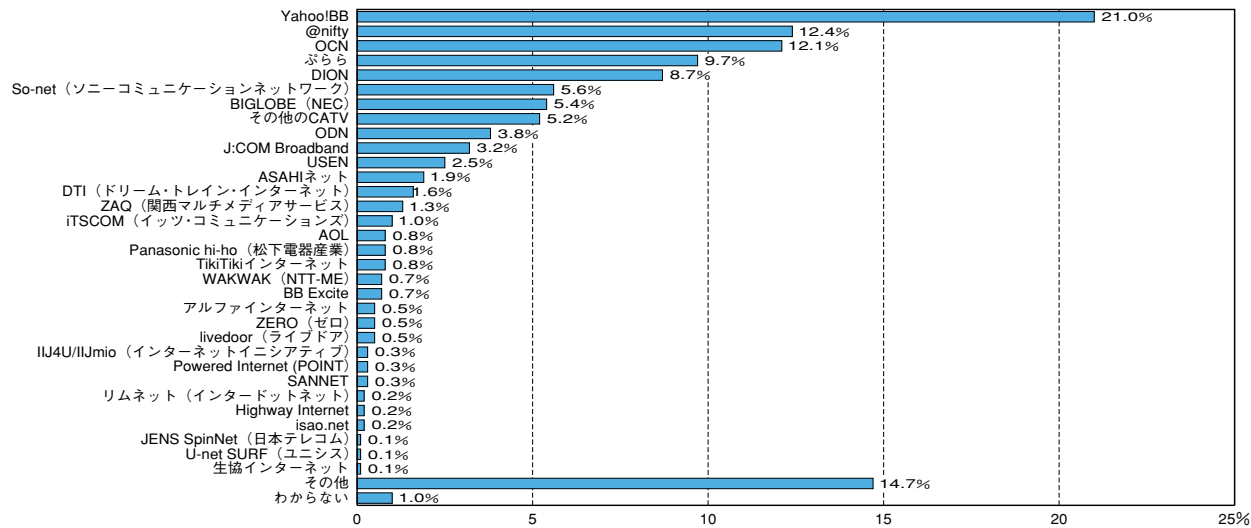


©Access Media/impress R&amp;D,2006

契約しているISP数は、「1社のみ」が84.5%と大多数を占める。ISP間でも顧客獲得のため、多様なサービス内容や質の向上などが展開されている。なかでも、無線LANやIP電話などの付加価値サービスは充実しており、ISP1社で事足りてしまうのが現状である。「複数契約している」利用者は、携帯電話、PHS、通信カードなどを利用した無線LAN利用者が多く含まれており、モバイル目的での複数契約だと思われる。

## 「Yahoo!BB」がトップ、「@nifty」「OCN」が続く

資料2-8-2 契約しているISP（複数回答） N=1,672



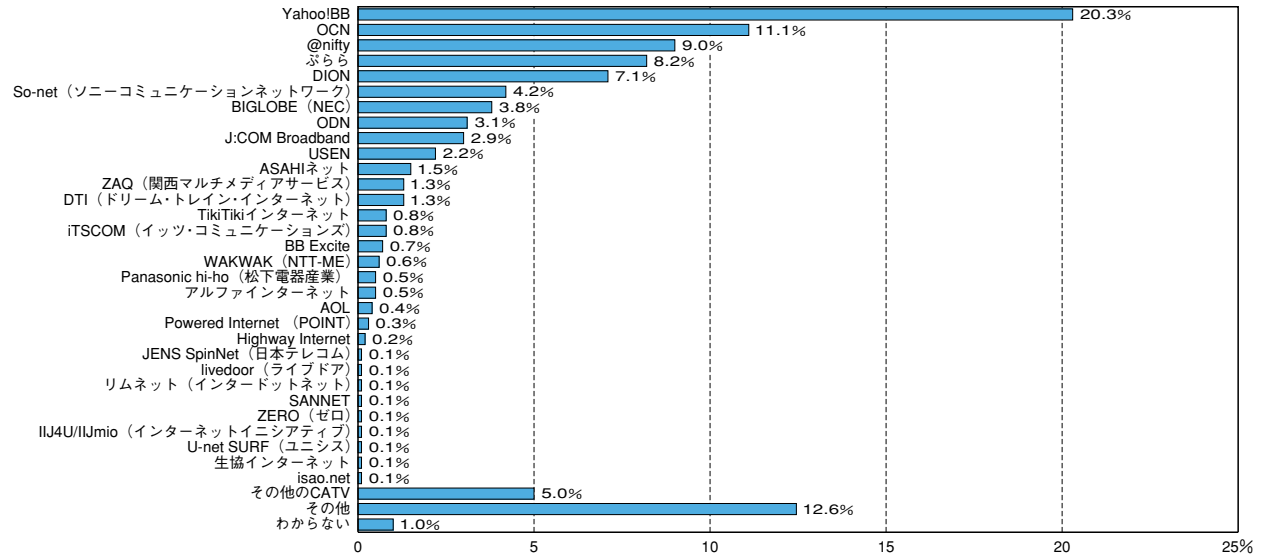
©Access Media/impress R&amp;D,2006

ISPの契約状況を把握している1,672サンプルを対象に契約しているISPを挙げてもらったところ、昨年同様「Yahoo!BB」がトップで21.0%、次いで「@nifty」が12.4%と上位2位までは昨年と同様である。今年の特徴としては、光（FTTH）事業者やADSL事業者で健闘をみせていたNTT系列のISP「OCN」が12.1%と、昨年よりも2倍近く増加している点である。

## ISP全体動向

## 複数契約率と利用率がマッチしているのは「Yahoo!BB」と「OCN」

資料2-8-3 最も利用しているISPランキング（単一回答） N=1,672

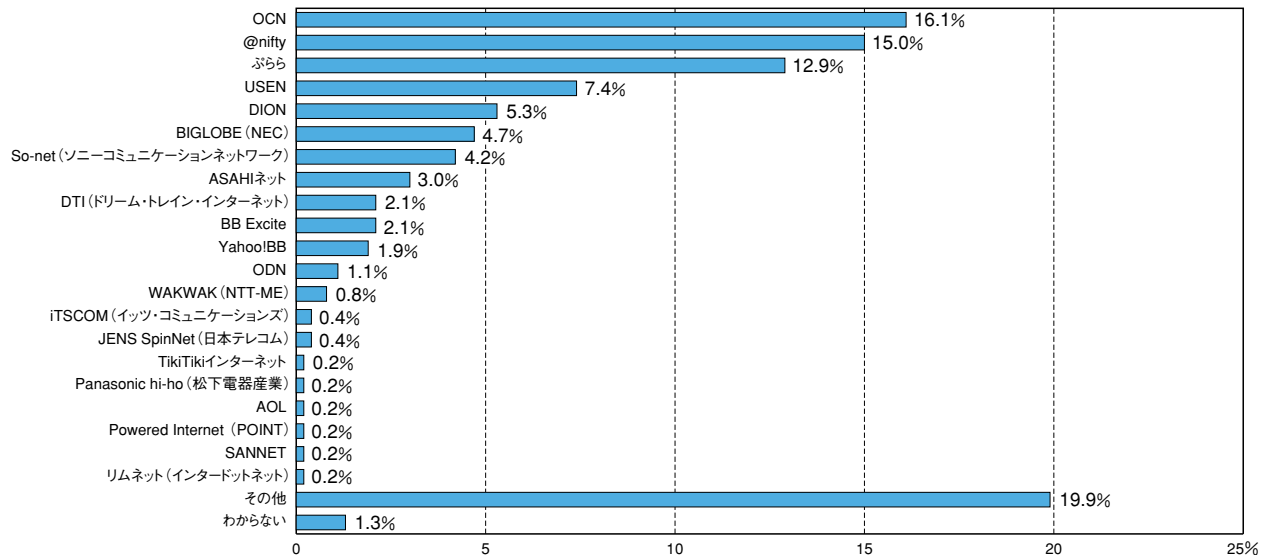


©Access Media/impress R&amp;D,2006

最も利用しているISPについて聞いたところ、複数回答とは異なり、順位の変動がみられた。「Yahoo!BB」は20.3%で複数利用しているISPの中でもメインであることがわかる。また、「OCN」は11.1%で2位につけており、複数回答とさほど変わらない比率であることから、こちらもメインに利用しているISPであることがわかる。

## 光 (FTTH) ユーザーの利用ISPはOCN、@nifty、ぷらら

資料2-8-4 光 (FTTH) 利用者が最も利用しているISPランキング（単一回答） N=472



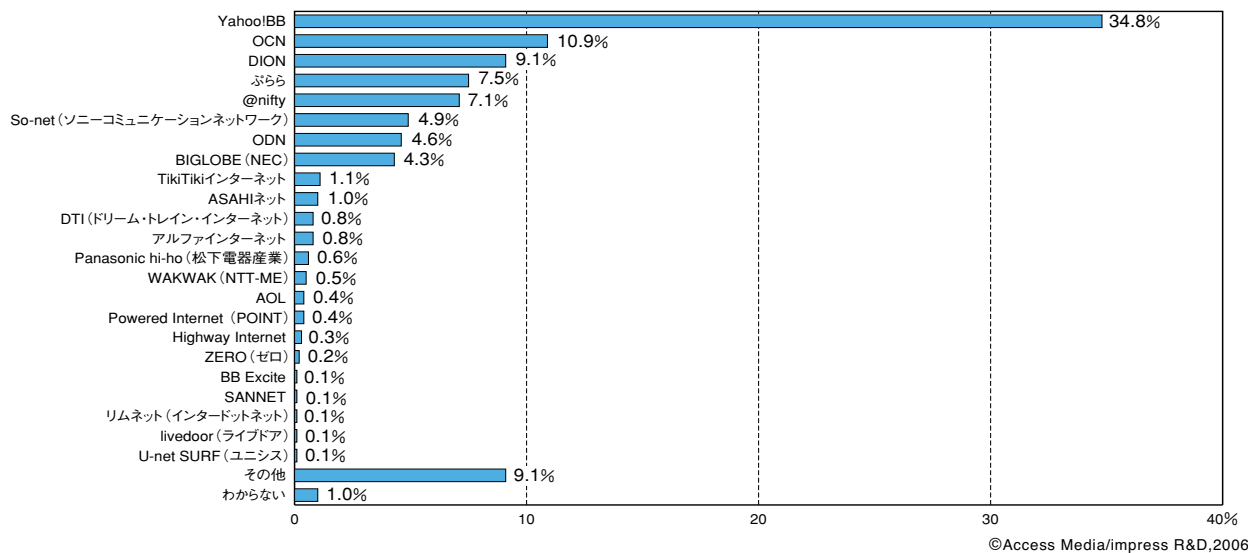
©Access Media/impress R&amp;D,2006

光 (FTTH) 利用者472サンプルが最も利用しているISPをみたものである。インターネット利用者全体の状況とは異なり、「OCN」が16.1%で最も高く、次いで「@nifty」15.0%、「ぷらら」12.9%と続く。光事業者がNTTで占められていたことなどから、NTT関連のISPが強い。

## ISP全体動向

## ADSL/xDSLのISPはYahoo!BBが独占

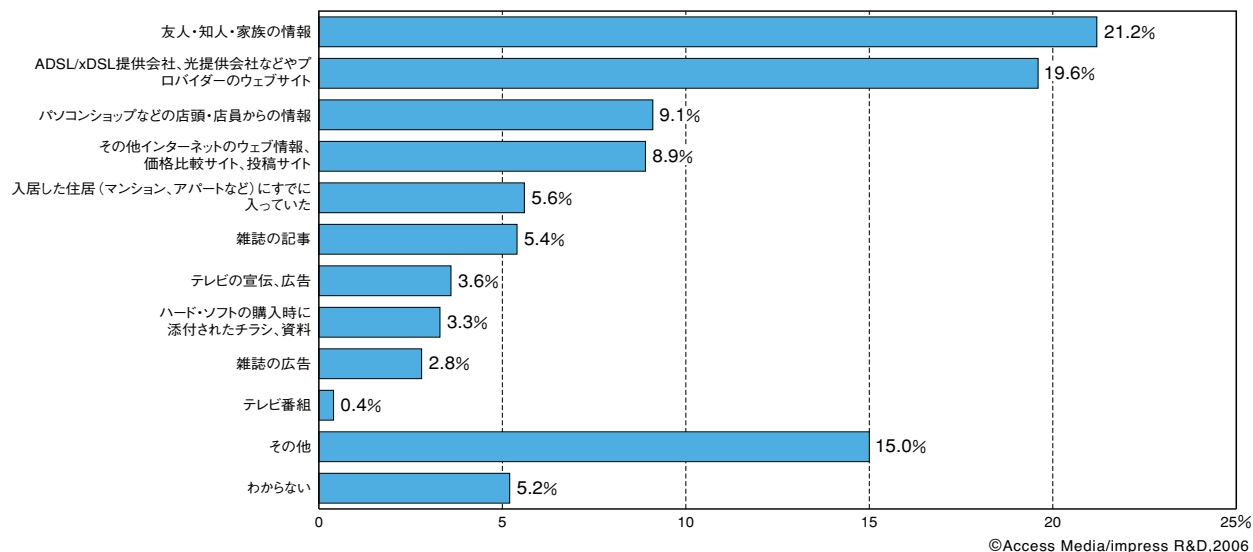
資料2-8-5 ADSL/xDSL利用者が最も利用しているISPランキング（単一回答） N=933



ADSL/xDSL利用者933サンプルが主に利用しているISPは、昨年同様「Yahoo!BB」が群を抜いて高い。ADSL/xDSL利用者の接続回線の乗り換え意向が、ダイヤルアップ接続などに続き高いことから、ISPのサービス内容の向上、ADSL/xDSL以外の接続回線への対応や帯域速度を向上するなど、顧客を逃さないことが課題となるであろう。

## 利用歴が浅い利用者は、人の意見を重視

資料2-8-6 ISP選択のために最も重視した情報源（単一回答） N=1,705

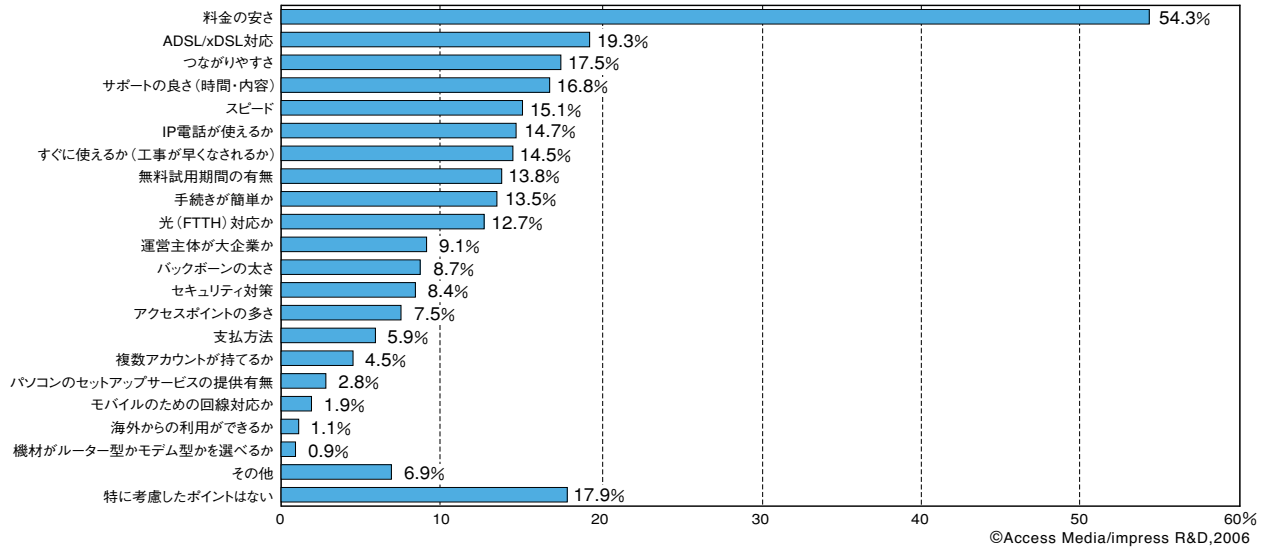


インターネット利用者全員に聞いたものである。「友人・知人・家族の情報」が21.2%で最も高く、次いで「ADSL/xDSL提供会社、光提供会社などやプロバイダーのウェブサイト」が19.6%と続く。インターネット利用歴別で見ると、インターネット利用歴が1か月未満から3年未満の利用歴の浅い利用者は、人の意見を参考にしている傾向がみられ、「友人・知人・家族の情報」や「パソコンショップなどの店員」が高い。

## ISP全体動向

## ISP決定ポイントは、「料金の安さ」

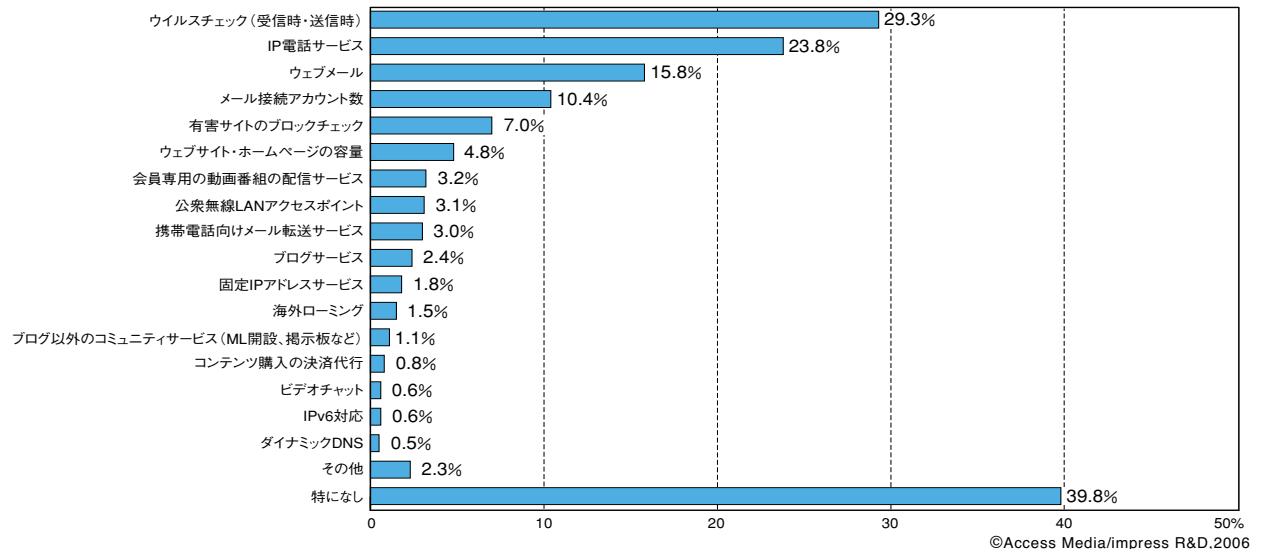
資料2-8-7 ISP選択の際に比較検討した事項（複数回答） N=1,705



実際にISP選択の際に比較したポイントをインターネット利用者全員に聞いた結果、「料金の安さ」が圧倒的に高く、54.3%である。回線品質やスピードなどの基本的な技術提供は、ADSL/xDSLや、光（FTTH）などの接続回線事業者からであり、ISP選択の決め手は「料金の安さ」がまずは検討材料になっていると推測される。サービス内容などについては、あまり重視していない。

## 受信時・送信時のウイルスチェックを最も評価

資料2-8-8 ISPの評価できる付加価値サービス（複数回答） N=1,705

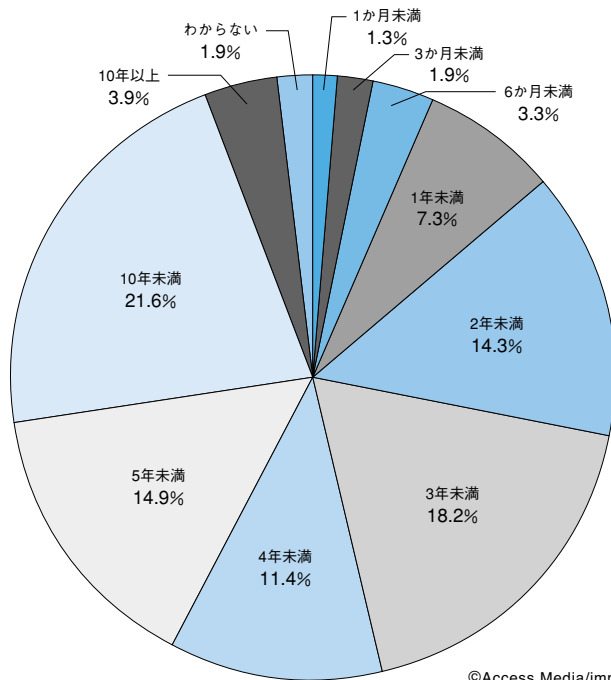


最も評価されている付加価値サービスは「ウイルスチェック（受信時・送信時）」で、約3割を占める。2位の「IP電話サービス」について、接続回線別で見るとADSL/xDSL利用者の評価が高く、ISPを決めた1要因としても考えられる。また、インターネット利用歴別では、経験が長い利用者ほど、「ブログサービス」、「ウェブサイト・ホームページの容量」や、「有害サイトのブロックチェック」などのサービスに対する評価が高い。

## ISP全体動向

## ISPの利用歴は「4年未満」が6割

資料2-8-9 最も利用しているISPの利用歴 N=1,705

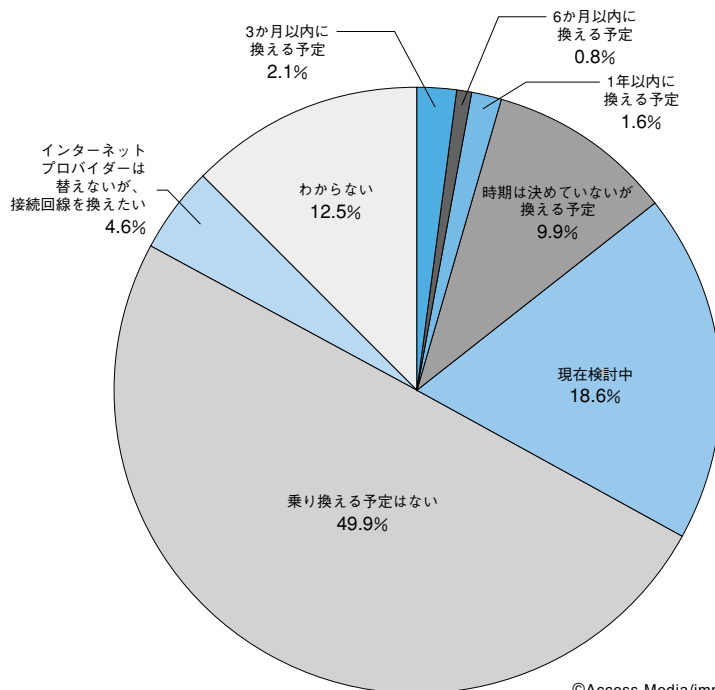


©Access Media/impress R&amp;D,2006

ISPの利用歴はインターネット利用歴と相関があり、「10年未満」が最も高く21.6%を占めるが、4年未満までが多く、合算すると約6割を占める。最も利用されているISPである「Yahoo!BB」は、ADSLの普及が始まった「2年未満」から「4年未満」が高い。また、ダイヤルアップ時代から使っていると思われる「@nifty」「BIGLOBE (NEC)」「OCN」「So-net」などの老舗ISPは「10年未満」「10年以上」の利用歴の回答者が多くみられる。

## 契約ISPの乗り換え意向は低い

資料2-8-10 ISPの乗り換え意向 N=1,705



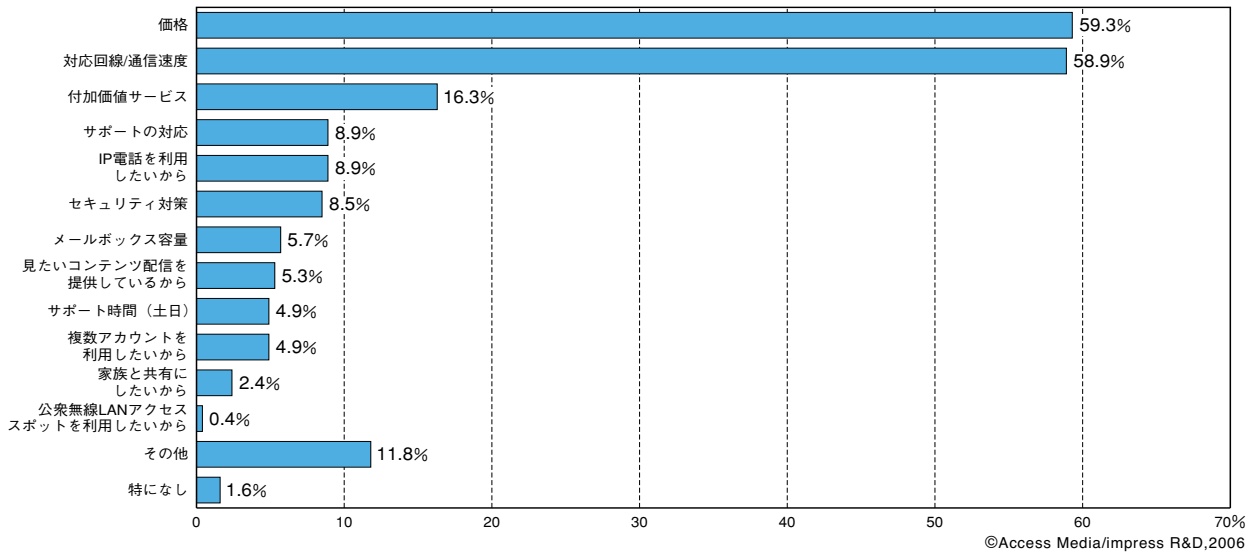
©Access Media/impress R&amp;D,2006

ISPの乗り換え意向については、「乗り換える予定はない」が半数を占める。現在契約しているISPに満足している結果である。また、ISPの乗り換えを予定している利用者の接続回線を見ると、ダイヤルアップ接続などとADSL/XDSL利用者が相対的に高い。接続回線を乗り換える予定層であるだけに、利用者の維持のためには、顧客のニーズを満たすサービス内容や価格プランを提供することが必要となる。

## ISP全体動向

## 乗り換え理由は「価格」と「対応回線/通信速度」

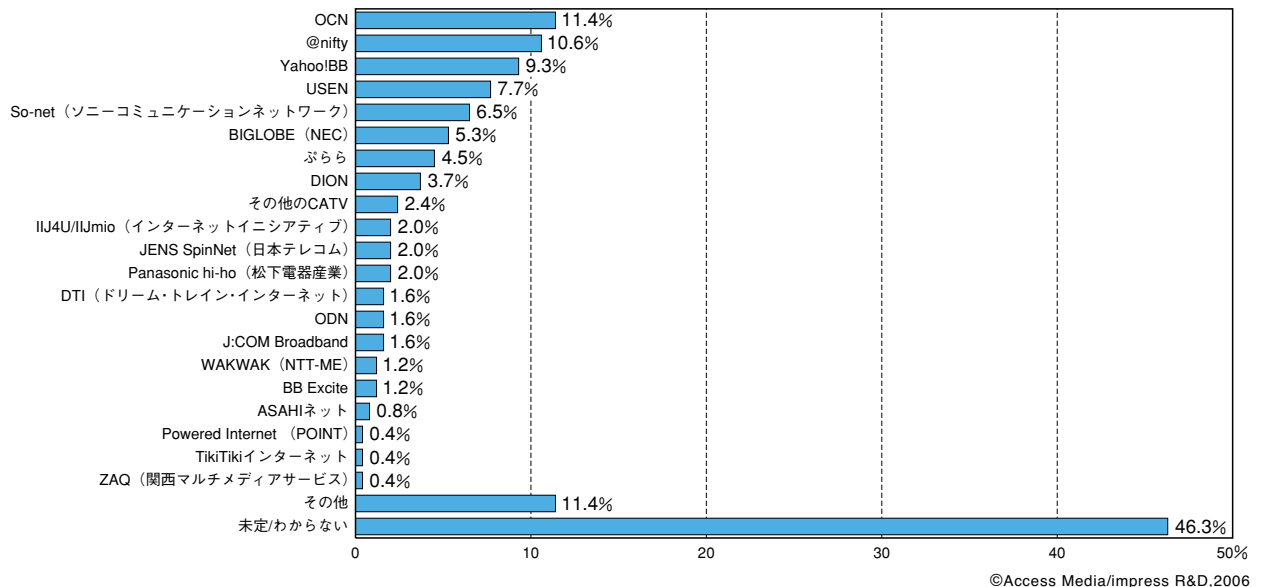
資料2-8-11 ISPの乗り換え理由（複数回答） N=246



ISPの乗り換え予定があると回答した246サンプルに対して、その理由を聞いたところ「価格」、「対応回線/通信速度」がそれぞれ60%で主な理由となっている。ISP選択の際に比較検討した情報でも「価格」は上位に挙げられている。サービス内容などはあまり差別化できないもので、最も明確な差が出る「価格」が重視されていることがわかる。

## 乗り換え予定のISPは僅差でOCN、@nifty、Yahoo!BB

資料2-8-12 今後乗り換え予定のISP（複数回答） N=246



ISPの乗り換え予定がある回答者246サンプルに、乗り換え予定のISPを具体的に聞いたところ、「未定/わからない」が46.3%と多く、まだ決めていない回答者が大多数である。現在契約しているISPランキングと上位3位の順位は異なるが、同じISPがトップ3に挙げられた。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)